

会津若松市 歩行者移動支援、オープンデータに 関する取組

会津若松市 総務部情報政策課

会津若松市のご紹介



- **地理**

福島県の西部に位置しており、磐梯山や猪苗代湖など豊かな自然に囲まれた、自然景観に恵まれたまちです

- **歴史**

古事記や日本書紀などにも「相津」と記され、東と北の出会う重要な接点として位置づけられています。また、会津は、戊辰の戦いによって武家支配が終焉を迎えるまで、中央と地方（奥州）との政治勢力が拮抗する一大拠点でした。

- **産業**

国内有数の観光産業、酒・漆器等の地場産業
I C 関連の最先端産業、I T 関連産業の創設

- **大学**

平成5年開学の会津大学
先進のソフト・ハードウェア・サイエンティスト養成を目的
コンピュータと英語教育に特徴



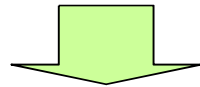
会津若松市のご紹介

地元のコンピュータ専門大学「会津大学」を中心として、ICTに関連した産業や施策が発展。

会津大学



- ・平成5年開学のコンピュータ理工学専門大学
- ・先進的なコンピュータ教育



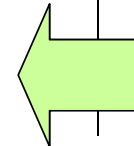
卒業生・在学生在がICTベンチャーとして起業。多数の大学発ベンチャーが地域に集積
(学生1000人あたりの起業数は日本一)

会津若松市役所



- ・OSSオフィスソフトウェアの導入、オープンデータへの取組などの積極的な情報化施策
- ・「スマートシティ会津若松」を施政方針に掲げICTを推進

・ICT関連産業を会津若松市の重要な地場産業として認識



オープンデータの取組

- ・ オープンデータの取り組みや動向への着目
⇒平成24年7月3日～
- ・ 市公式サイトからのデータ公開
⇒平成24年7月23日～ 住基人口、公共施設MAP

毎月1歳毎年齢別人口

2014年5月7日

データのライセンスについて

このページで公開しているデータを利用する場合には、本市のデータを利用している旨の表示をすれば自由に利用でき、二次的著作物の作成が可能となります。



この作品は、[クリエイティブ・コモンズ・ライセンス](#)の下でライセンスされています。

2014年

1月1日現在	2月1日現在	3月1日現在	4月1日現在	5月1日現在	6月1日現在
PDF	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF
ODF	ODF	ODF	ODF	ODF	ODF
CSV	CSV	CSV	CSV	CSV	CSV

※Start Small

ライセンスの明示

CSVでデータ公開



オープンデータの取組



DATA for CITIZEN アプリ オープンデータ リクエスト その他 サインイン

DATA for CITIZEN は、
見える化したい、毎日を便利にしたい、市民みん
そんな思いを実現しま

複数の形式に変換して
ダウンロード出来る

データセット
133
公共データを公開中
Libraries collaboration
OpenData
create.vehicle Aizu jandapason

アプリ
43
市民のためのアプリを公開

要望
皆さんの声を
聞かせてください
・こんなデータが欲しい
・あんなアプリを作って
あなたの声で、
街をよくしていこう

データ公開、機能要望など
リクエスト受付

会津若松市では、
市民が安心して快適に
生活で
"スマ
を目標

使いやすいアプリを提供
API経由でのデータ取得可能

トピックス
2017/11/30: 休日診療データ・ごみ分別データ
2017/11/17: 会津地域の画像・動画素材が利用可能です! >>more
2017/09/27: 地区別1歳毎年齢別人口データを公開しています >>more

DATA for CITIZEN (<http://data4citizen.jp>)
総務省「平成24年度補正予算 ICT街づくり推進事業」により構築



会津若松市の取組姿勢

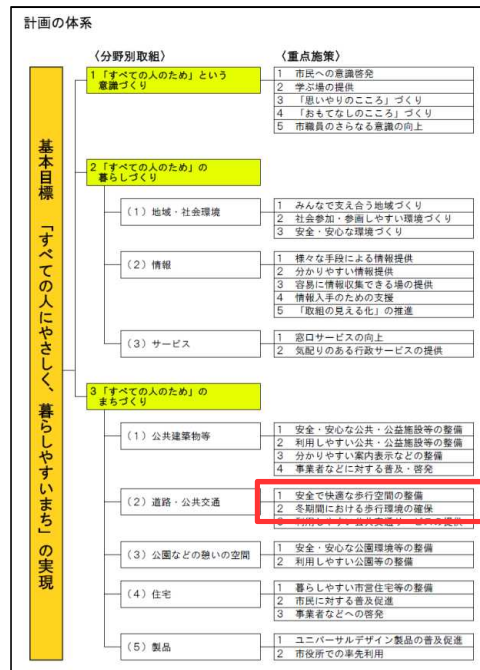
Think Big Start Small Scale Fast

- 取組の目標や全体像をイメージする
- 出来る範囲で、小さく早く始める
- わかりやすいモデルを創り、コンセンサスを得る
- 具体的なモデルを基に取組を拡大する



ユニバーサルデザイン・福祉の取組

第3次会津若松市ユニバーサルデザイン推進プランの中で「安全で快適な歩行空間の整備」「冬期間における歩行環境の確保」を推進。



	施策名	取組内容
1	安全で快適な歩行空間の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての人に利用しやすい都市計画道路の整備に努めます。 ・「人にやさしいみちづくり歩道整備事業」により、歩道段差の解消や十分な幅員の確保、ポケットパークや休憩施設の設置など、すべての人が安心して安全に通行できる道路整備を進めていきます。
2	冬期間における歩行環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・「冬期バリアフリー基本構想」に基づき、冬期間でも安全に歩行できるよう、道路整備等を推進していきます。 ・除排雪の充実を図りながら、歩行者が安全に通行できるよう歩行空間の確保に努めます。
3	利用しやすい公共交通サードスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・「交通バリアフリー基本構想」に基づき、駅、その周辺道路や旅客施設などの改修整備を促進し



ユニバーサルデザイン・福祉の取組

公共施設・民間施設問わず市内1070ヶ所の施設について、施設基本情報やバリアフリー対応状況などを整理した「福祉まっぷ」。
Webアプリを介して、マップ上で施設情報を確認することができる。

DATA FOR CITIZEN アプリ オープンデータ リクエスト その他

会津若松市福祉まっぷデータ

会津若松市福祉まっぷ (<http://www.data4citizen.jp/app/developer/app/pLYZwDFiCu/html/index.html>) にて表示している施設情報。施設の基本情報のほか、主にバリアフリー情報を掲載しております。

このデータを利用する場合には、提供元のデータを利用している旨の表示をすれば自由に利用でき、二次的著作物の作成が可能となります。

このデータは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの下でライセンスされています。

項目名 (論理名)	項目名 (物理名)	型	桁数	サンプルデータ	絞り込
施設番号	facility_num	整数	4	1000	
施設名	facility_nm	文字列	1000	(独)雇用・能力開発機構 福島センター	
施設名かな	facility_nm_kana	文字列	1000	どくりつほうじんこようのりよりかいほつ	
カテゴリコード	category_cd	整数	3	209	

会津若松市福祉まっぷ

ホーム 新着情報 施設別で探す 目的別で探す 施設名で探す お問い合わせ

子 目 耳 脚

買っている方 が見えにくい方 が聞こえにくい方 に不自由がある方

施設名: 会津若松ワシントンホテル
郵便番号: 965-0024
住所: 会津若松市白虎町201
電話番号: 0242-22-6111

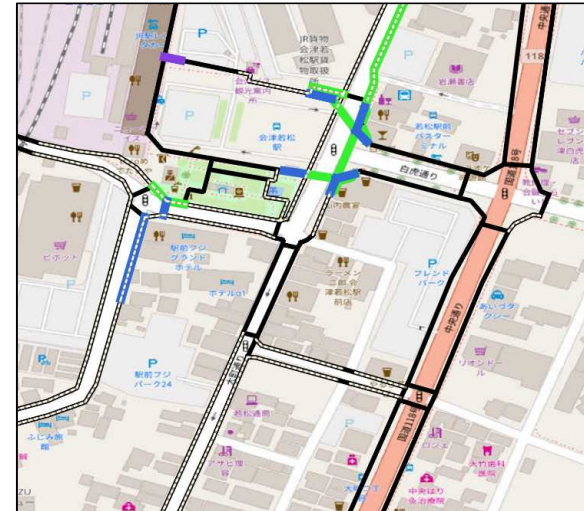
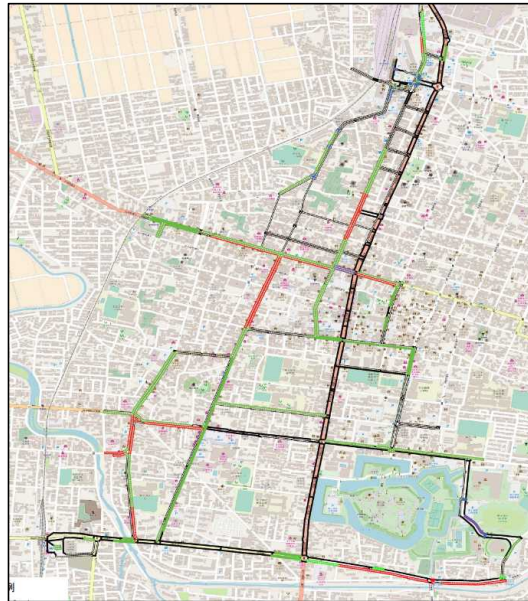
施設名: 会津若松写真館
郵便番号: 969-3441
住所: 会津若松市河津町南高野字高野山10
電話番号: 0242-75-2525

施設名: 会津風雅堂
郵便番号: 965-0807
住所: 会津若松市城東町12-1



歩行者移動支援の取組

「会津若松市交通バリアフリー基本構想」における重点整備地区（公共施設の立地状況、主要施設を基準とした徒歩圏のゾーニング等を抽出し設定）内の歩道30km超のネットワークデータを整備。



歩行者移動支援の取組

現地調査事業に協力いただいた「OSM Fukushima」の歩道幅員調査手法が、アーバンデータチャレンジ2017にてデータ部門最優秀賞を受賞



アーバンデータチャレンジ2017・・・東京大学空間情報科学技術センター「G空間宇宙利用工学」社会連携・寄付研究部門・一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会（AIGID）主催のコンテスト



歩行者移動支援の取組

【苦勞した点】

- ・各所属が保有しているデータは**位置情報を「住所」や「路線名」で持っている場合が多く**、収集したデータに緯度経度を付与したり、地図と整合させる作業に時間を要する。
- ・「福祉」「防災」など各所属でデータ整備の目的が異なるため、同じようなデータでも各所属で整備項目が微妙に異なっており、**仕様に準拠したデータを整備しようとするとな複数のデータの対応付けが必要**になる。（表Aと表Bをマージ等して新たな表Cが生まれてしまう）

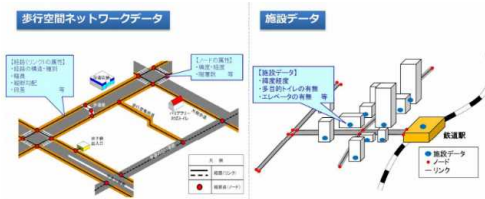
【今後の課題点】

- ・時々刻々と変わっていく、**冬期の歩行環境状況**の反映



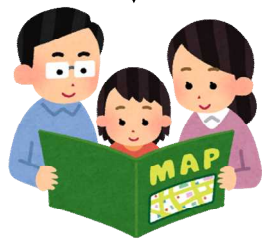
今後の展開

- ・市が保有する道路や施設などの情報を自由に使えるよう公開し、今年度だけでなく継続的にデータを整備していく



道路・施設・バリアフリー関連データ

様々な媒体で情報を伝達・案内



紙地図



スマホアプリ



音声案内



触地図



メガネ型デバイス

データを継続的に整備していけば、馴染みのある媒体にも、今後新しく世の中に出てくる媒体にも柔軟に対応することができる



国へ期待すること

- ・ **データ蓄積基盤、データフォーマットの共通化を強かに押し進めていただきたい**

→データ活用事例は地方レベルで創出・横展開でOK

ただ、基盤・フォーマットを個別自治体任せにしておくことと足並みを揃えることが難しく、いつまで経っても国内でインパクトのある事例が生まれにくい

- ・ **オープンデータの取組に関する基準とXデーの設定**

→「官民データ活用推進基本計画は努力義務」「オープンデータを「推進」する」

という姿勢では、**地方自治体の取組状況を100%にすることは不可能**

「何年何月何日までに」「何のデータを」「どのフォーマットで」公開するのか
明確に示さなければ、国内オープンデータは足踏みのまま



ご清聴ありがとうございました

▼会津若松市WEBサイトからの情報公開

「オープンデータの取組」ページ

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2009122400048/>

詳しくはWEBで!!

